

豊田通商株式会社がISAPHの活動に共感し、地域母子栄養改善を支援

福岡県久留米市発のNGO・ISAPHは、豊田通商株式会社と一緒に、持続可能な地域母子栄養改善を推進します。



福岡県久留米市のNGO・ISAPH（アイサップ）は、豊田通商株式会社と一緒にマラウイでの持続可能な母子栄養改善を推進していくことになりました。ISAPHの活動は豊田通商の理念「With Africa For Africa」とも合致しており、共に未来を築く支援が実現。福岡県から世界に向けて発信するISAPHの活動が注目を集めています。

概要

福岡県久留米市に本部を置くNPO法人ISAPH（アイサップ）は、マラウイにおける地域母子保健活動のため、物資の支援に頼らず、地域の力を引き出し、持続可能な方法で支援を行っています。その活動に豊田通商株式会社も共感し、マラウイでの持続可能な地域母子栄養改善を一緒に推進していくことになりました。

豊田通商株式会社はこれまで、マラウイを支援した実績があり、1950年代にはマラウイ保健省、2019年にはマラウイ大学を支援しています。今回の支援はその3例目となり、ISAPHの地域母子栄養改善を支えるために大きな意味を持つものです。

ISAPHが行う支援活動は豊田通商が掲げる「With Africa For Africa」の理念とシナジーがあり、現地の声に耳を傾け、共に肩を並べ、共に未来を築くという価値観が、地域母子保健の向上を目指すISAPHの活動に深く関わっています。

ポイント

- 福岡県発のNGOとして、ISAPHの活動が地域社会から支えられ、世界に広がっている様子
- 久留米市の聖マリア病院が母体となるISAPHのユニークな活動
- 豊田通商がISAPHの活動に共感し、マラウイでの地域母子栄養改善を一緒に推進していく
- ISAPHが今後どのようにマラウイでの活動を広げ、持続可能な社会づくりを進めるのか

企業理念 (豊田通商)

豊田通商株式会社は、「With Africa For Africa」を理念として掲げ、アフリカの人々と共に地域に寄り添い、共に未来を築くことを目指しています。

ISAPH

ISAPHは、アフリカのマラウイ、東南アジアのラオスにて、地域母子栄養改善の向上を目指して活動しています。物資の支援に頼らず、地域住民と共に健康教育や医療支援を行い、持続可能な社会づくりを支援しています。

お問合せ

(認定)特定非営利活動法人ISAPH(アイサップ)

担当者：村上 麻友子

住所：東京都港区新橋3-5-2新橋OWKビル3F TEL:(03)3593-0188

E-mail：jimukyoku@isaph.jp Webサイト：https://isaph.jp/